

e POWERCHAIR

milite  
ミライト・ウイング

ELELIFE MiKi

E! サポート車いす

CRT-ES-4

## クイックガイド

本書は、本製品を正しく良好な状態でご使用いただくために、車いすの移動の基本的な使いかたについてまとめたものです。

ご使用前に必ず本書と、取扱説明書を必ずお読みになり、十分に理解をした上でお使いください。

また、本書はいつでもご覧になれる所に大切に保管しておいてください。

### 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書では、お使いになる人や他の人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくこと説明しています。



警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。

記号の意味

## 安全上のご注意（つづき）

### （車いすの操作、取り扱いについて）



#### 警 告

（重傷を招く可能性があるもの）

- （×）車いすの移動、持ち運び、積み下ろしの際は、落下させたり、投げ出したり、急に前後に動かしたりしない。



落とさない



投げ出さない

- （！）車いすを持ち運ぶ際や、自動車などへ載せる際および積み下ろす際は、必ず両輪の駐車用ブレーキをかけて、主輪（ホイール）が回転しない状態で行う。
- （！）乗り降りの際および停止時、車いすから離れるときは、必ず両輪の駐車用ブレーキをかけて、本体の電源を切る。
- （！）滑りやすい路面や濡れた路面では、路面の状況やまわりの安全に十分注意しながら、慎重に操作する。
- （×）車いすは14°を超える坂道で使用しない。
- （×）傾斜地など不安定な場所で駐車や停車をしない。
- （×）坂道の途中で電源を切らない。
- （×）手押しハンドルやグリッププッシュに荷物を吊り下げたりしない。
- （×）手押しハンドルを持ち上げて車いすを移動させるときは、必ず本体の電源を切る。
- （×）車いすを水洗いしたり、水で濡らしたりしない。
- （×）グリッププッシュのジャバラ部分を強く握ったりしない。



#### 注 意

（傷害および物的損害を招く可能性があるもの）

- （×）子供が触れやすい場所には放置しない。
- （！）車いすの操作は介助者が行う。

- ❶ 走行前に、使用者に対してシートベルトを締めてしっかりと着座しているか確認する。
- 🚫 駐車ブレーキをかけたまま走行しない。
- 🚫 車いすが結露しているときは使用しない。
- 🚫 車いすや充電器の配線を引っ張らない。
- ❶ 段差を越えるときは、所定の操作を行う。

(P.10 「グリッププッシュ入力無効モード」「段の上がりかた」参照)

## (バッテリ、充電器の取り扱いについて)



### 危険

(死亡または重傷を招く可能性があるもの)

- 🚫 指定されたバッテリ以外は使用しない。
- 🚫 火の中に入れない。



### 警告

(重傷を招く可能性があるもの)

- 🚫 使用中にバッテリを抜かない。
- 🚫 高温多湿の場所に放置しない。
- 🚫 水の中に入れたり、濡らしたりしない。
- 🚫 端子をショートさせない。
- 🚫 分解・改造をしない。
- 🚫 落下させたり、衝撃を与えない。
- ❶ 充電は専用充電器を使う。



### 注意

(傷害および物的損害を招く可能性があるもの)

- ❶ 車いすの走行時以外は、必ず本体の電源を切り、バッテリを取り外す。
- ❶ バッテリは充電の残量に余裕があるものを使用する。
- ❶ 長期間使用しないときも、2ヶ月に一度、定期的に充電する。

## 各部のなまえ

### 本体



## バッテリ／制御ユニット部



電源スイッチパネル

制御ユニット

バッテリ

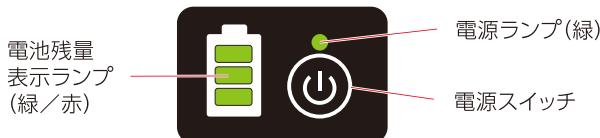
## 充電器



充電器

電源ケーブル

## 電源スイッチパネル部



電池残量  
表示ランプ  
(緑／赤)

電源ランプ(緑)

電源スイッチ

## 走行上のご注意

### ●車いすの走行について

- 介助者は、傘をさしながらなど、片手での操作を行わないでください。車いすが蛇行、斜行するなど大変危険です。
- 傾斜地ではスピードが出やすいため、走行には十分注意してください。
- 側溝や踏切の線路による落輪、キャスターのはさみ込みには十分注意してください。

### ⚠ 危険

### ●雨天時の使用について

- 本製品は日常生活用防水機能を備えています。少雨程度であれば使用に問題ありません。
- 雨天時に使用した後は、必ず車いすに付着した水分を拭き取り、車いすとバッテリを乾燥させてください。

### ⚠ 警告

雨天時の路面はタイヤが滑りやすく、大変危険です。やむを得ず雨天時の屋外で使用する際は、まわりの安全や路面に注意しながら、慎重に操作してください。

## バッテリの取り扱い

### ⚠ 注意

バッテリの取り付け、取り外しは、必ず両輪の駐車用ブレーキをかけ、本体の電源を切ってから行ってください。

## 取り付けかた

- 1 両輪の駐車用ブレーキをかけます。
- 2 バッテリを制御ユニットに差し込み、カチッと音がなるまで押し込みます。



### ⚠ 注意

バッテリが確実に固定されていることを確認してください。

## 外しかた

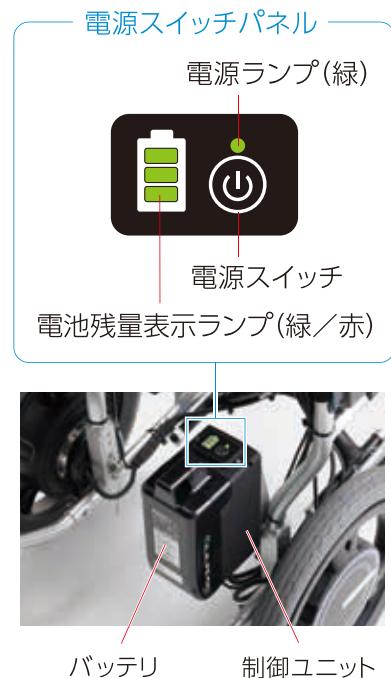
- 1 両輪の駐車用ブレーキをかけて、本体の電源を切ります。
- 2 解除ボタンを押しながら、バッテリを上に引っ張って外します。



## 電源について

### 電源を入れる

- 1 両輪の駐車用ブレーキをかけます。
- 2 バッテリが確実に固定されていることを確認します。
- 3 電源スイッチを長押しします。  
(約1秒間)
- 4 電源が入ると、ブザーが鳴り、電源ランプが緑色に点灯します。  
同時に、電池残量表示ランプが点灯します。



#### ⚠ 注意

電源を入れるときは、グリッププッシュから手を放してください。  
グリッププッシュを握ったまま電源を入れると、エラーが表示されます。(⇒「P.11 警告表示について」コード9)

### 電源を切る

- 1 電源スイッチを長押しします。(約1秒間)
- 2 ブザーが鳴り、電源ランプと、電池残量表示ランプが消灯します。

#### ⚠ 注意

再度電源を入れる際は、電源を切った状態から5秒以上経ってから、電源を入れてください。

## 操作のしかた(グリッププッシュ式)

- ・介助者は、車いすの速度(前進・後進・旋回)に合わせて動いてください。
  - ・車いすの動き以上にグリッププッシュを押したり引いたりすると、車いすの動きが重く感じることがあります。
  - ・走行時にグリッププッシュから手を放すと、車いすは徐々に減速したのちに停止します。
- ！注意**
- ・移動時は常に左右のグリッププッシュを握り続けてください。減速・停止する際は、制動用ブレーキを使用してください。
  - ・停止した状態でグリッププッシュから手を放すと、車いすは停止状態を維持します。
  - ・車いすを駐車するときは、水平で平坦な場所に駐車してください。必ず両輪の駐車用ブレーキをかけて、本体の電源を切ってください。

### 前進したいとき

左右のグリッププッシュを軽く握り、  
前方に軽く押してください。

車いすが前進をはじめます。

(最高速度 約5km/h)

希望の速度になったら、グリッププッシュを中立の位置に戻す(押すのをやめる)と、速度を維持した状態で、車いすは走行を続けます。



### ● 前進時に減速したいとき

握っている左右のグリッププッシュを後方に軽く引いてください。車いすが減速をはじめます。

希望の速度になったら、グリッププッシュを中立の位置に戻す(引くのをやめる)と、速度を維持した状態で、車いすは走行を続けます。

### ● 停止させたいとき

握っている左右のグリッププッシュを後方に引き続けて、車いすが止まるのを待ちます。

車いすが停止したら、グリッププッシュから手を放します。

## 後進したいとき

左右のグリッププッシュを軽く握り、後方に軽く引いてください。  
車いすが後進をはじめます。(最高速度 約2km/h)

### ● 後進時に減速したいとき

握っている左右のグリッププッシュを中立の位置に戻す(引くのをやめる)と、徐々に減速します。

握っている左右のグリッププッシュを前方に軽く押すと、車いすは減速、停止したのち、前進に切り替わります。

### ● 停止させたいとき

握っている左右のグリッププッシュを前方に押し続けて、車いすが止まるのを待ちます。

車いすが停止したら、グリッププッシュから手を放します。

## 旋回したいとき

左右のグリッププッシュを軽く握り、グリッププッシュを前後に動かしてください。



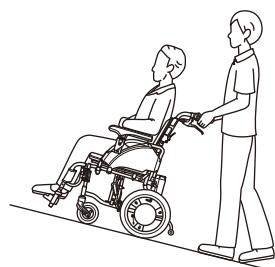
## 坂道での操作

左右のグリッププッシュ操作により、車いすはゆっくりと作動します。

\*坂道の途中でグリッププッシュから手を放すと、車いすは徐々に減速したのちに停止します。

### ⚠ 注意

- ・ 登坂角度14°を超える坂道では使用しないでください。
- ・ 下り坂では、必ず車いすを後ろ向きにして操作してください。  
また、常に進行方向を確認しながら下りてください。



## グリッププッシュ入力無効モード

段差をこえるときなど、一時的に電動走行をキャンセルしたいときは、グリッププッシュ入力無効モードに切り替えます。

### ● グリッププッシュ入力を無効にする

制動用ブレーキレバーを2秒以内に[右→左→右→左]と、交互に2回ずつ握って放してください。

※無効モード時は、ブザーが鳴り続けます。(ピピピピピッ…)

※グリッププッシュ入力無効モードでは、手動型車いすと同じ操作で、段を上がることができます。

### ● グリッププッシュ入力を有効に戻す

再度制動用ブレーキレバーを2秒以内に[右→左→右→左]と、交互に2回ずつ握って放す操作を行ってください。

ブザーが止まり、グリッププッシュ入力が有効となります。



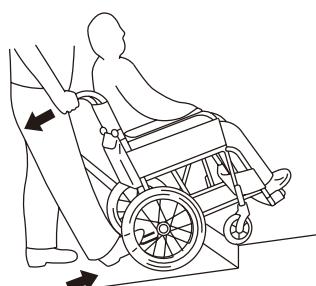
制動用ブレーキレバー

## 段の上がりかた



段差を上り下りする際は、必ず本体の電源を切るか、「グリップ  
プッシュ入力無効モード」に切り替えてから、車いすの操作を行ってください。

- 足元のティッピングレバーを押し出し、手押しハンドルを手前に引くようにして、キャスターを段の上にあげます。



- 主輪(ホイール)を段に突き当て、車いすを押しながら手押しハンドルを持ち上げます。

※無理な力による段差の乗り越えは、  
フレームやユニットの破損につながります。

## 警告表示について

使用中、車いすが動かなかったり、止まったりしたとき。

ブザーが鳴ったとき、ランプが正常に点灯しない場合は、以下を確認してください。

### ● エラーライフ

発生すると動作を停止します。安全な場所に移動して状況を確認してください。

コード	ブザー音	電源スイッチ部	状況	対処方法
7	ピッ(×2) ポー… (連続)		電源起動時に、 グリップが中立位置を 認識しない。	本体の電源を切ってください。 その後、グリッププッシュを 握らずに電源を再度オンにして ください。
10	ピッ(×4) ポー… (連続)		制御ユニット内部の温 度が75°C以上でブザー が鳴り出力制限。85°C 以上で車いすは停止 (ランプ点滅)。	本体の電源を切ってください。 その後、日陰などの涼しい所 で車いすを冷ましてください。
11	ピッ(×5) ポー… (連続)		モータ内部の温度が 75°C以上でブザーが 鳴り出力制限。 85°C以上で車いすは 停止(ランプ点滅)。	本体の電源を切ってください。 その後、日陰などの涼しい所 で車いすを冷ましてください。
12	ピッ(×6) ポー… (連続)		バッテリ内部の温度が 55°C以上でブザーが 鳴り出力制限。 60°C以上で車いすは 停止(ランプ点滅)。	本体の電源を切ってください。 その後、日陰などの涼しい所 で車いすを冷ましてください。
13	ピッ(×7) ポー… (連続)		グリッププッシュが 前進/後進状態のまま、 モータが回転しない 状態が連続で約20秒間 続いた時。 車いすは停止。	本体の電源を切ってください。 その後、手動で車いすを押 して、タイヤがロックしていない ことを確認してから、グリップ プッシュを握らずに電源を再度 オンにしてください。それでも モータが回転しない場合は、 販売店にお知らせください。

## 警告表示について(つづき)

### ● バッテリ残量警告一覧

バッテリの残量を表示して、残量が少ないときは警告します。

コード	ブザー音	電源スイッチ部	状況	対処方法
1	ピッピッ… (連続)	 点灯(赤) 点灯	バッテリ残量が残り少ない時に発生。	お早めにバッテリを充電してください。
2	ピポピポ… (連続)	 速く点滅(赤) 点灯	バッテリ残量切れ。 車いすは停止。	ただちにバッテリを充電してください。

### ● 警告一覧

発生したら以下の対処を行ってください。

コード	ブザー音	電源スイッチ部	状況	対処方法
3	ピピッ ピピッ… (連続)	 (変化なし)	車いすに触れていない状態 (停止モード)に入ってから10分経過した時に発生。	グリッププッシュを握ると復帰します。引き続き停止する場合は、本体の電源を切ってください。
4	ピピピピピ ピピピピ… (連続)	 (変化なし)	グリッププッシュ入力が無効になっているとき。 (⇒P.10)	制動用ブレーキレバーを2秒以内に[右→左→右→左]と2回ずつ交互に握ってください。ブザー音が消えて、グリップ入力がふたたび有効に戻ります。

「E! サポート」とは、介助者の車いす操作の負担を軽減するため、電動モータが補助(アシスト)する仕組みです。

操作についての動画は[こちら](#)

本書で使用している画像・イラストは、ご購入いただいた製品と異なる場合があります。  
製品向上のため、本書に記載している仕様の全部、または一部を予告なく変更することがあります。



### 製造元



株式会社ミキ

〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目38番10号

2411-Q03-ES4